

平成 23 年度合同研究会「亡命と移動の視点から見たロシア」

主催：科学研究費補助金による 3 研究

基盤研究 (B)「音楽・演劇・映画の世界における「ロシア」イメージの形成に寄与した亡命者の研究」(代表者：イリーナ・メーリニコワ)

基盤研究 (B)「辺境と異境－非中心におけるロシア文化の比較研究」
(代表者：望月恒子)

基盤研究 (B)「近代ロシア文学における「移動の詩学」」
(代表者：諫早勇一)

日時：2012 年 2 月 17 日(金)、18 日 (土)

2012 年 2 月 17 日 (金)

会場：北海道大学スラブ研究センター (SRC) 4 階大会議室 (403 号室)

10:00 オープニング

第 1 セッション (日本語)

10:10～11:00

司会：有信優子 (同志社大学)

報告：大平陽一 (天理大学)

「移動的視覚：その歴史に関する走り書き的報告」

11:00～11:50

司会：有信優子 (同志社大学)

報告：諫早勇一 (同志社大学)

「異境のモスクワ芸術座：モスクワ芸術座プラハ・グループと女優マリア・ゲルマーノワ」

11:50～13:00 昼食

第 2 セッション

13:00～13:50 (日本語)

司会：越野剛 (北海道大学スラブ研究センター)

報告：望月恒子 (北海道大学文学研究科)

「ブーニンの後期作品における風景描写について」

13:50～14:40 (ロシア語)

司会：越野剛 (北海道大学スラブ研究センター)

報告：イリーナ・メーリニコワ (同志社大学)「イヴァン・モジューヒンと 1920－1930 年代のヨーロッパ映画におけるロシアのイメージ」

14:40～14:55 コーヒーブレイク

第3セッション（ロシア語）

14:55～15:45

司会：Цунэко МОТИДЗУКИ（北海道大学文学研究科）

報告：Елена ИКОННИКОВА（サハリン国立総合大学）

«Восток в творчестве Власа Дорошевича»

15:45～16:35

司会：Цунэко МОТИДЗУКИ（北海道大学文学研究科）

報告：Наталья ПОТАПОВА（サハリン国立総合大学）

«Журнальная периодика дальневосточных баптистов (1920-22 годы)»

2012年2月18日（土）

会場：北海道大学人文・社会科学総合教育研究棟（W棟） W308

10:00～12:30

ラウンドテーブル

「近代ロシア文学における「移動の詩学」の構築に向けて」

司会：諫早勇一（同志社大学）

パネリスト（問題提起者）

諫早勇一（同志社大学）：亡命文学からの視点

鈴木淳一（札幌大学）：19世紀文学からの視点

山本雅昭（同志社大学名誉教授）：ドイツ文学からの視点

12:30 閉会